

# 阿佐谷ジャズストリート実行委員会 議事録

## ■ 出席者

参加者: 渡辺さん、高さん、島田さん、床島さん、鶴岡さん、平山さん、若松さん、野田さん、近藤さん、日吉さん、石川さん、小山さん、篠島さん、小笠原さん、木下さん(オンライン)、柴田、今川

## 2026年出演者・会場計画

### 出演予定

- 久遠キリスト教会  
10/30 豊田チカ、谷川賢作  
10/31 Gospelエクスペリエンス、森崎ベラ
- 聖ペテロ教会  
10/30 鈴木良雄、レイチェル  
10/31 寺久保エレナ、増尾好秋
- 神明宮能楽殿  
10/30 山下洋輔プロデュース「神明宮スペシャルセッション」
- 杉一小  
10/31 たをやめオルケスタ、小林陽一with早見優
- 阿佐ヶ谷教会  
10/30 調整中、uno  
10/31 木村イオリ、北原雅彦セッション
- 区民センター  
10/30 ラズウェル細木&塙耕記、その他調整中  
10/31 ジャズ・フォー・キッズ「トライトーン」 その他調整中
- SGホール  
10/30 調整予定  
10/31 調整予定
- 細田工務店  
10/31 調整中
- 阿佐ヶ谷中学校  
10/31 仁科愛・今陽子、吾妻光良&The Swinging Boppers
- ラストギター  
キヨシ小林さん、リオさん(ウクレレ)、てしまだいすけさん決定 その他調整中

## 山下洋輔氏の今後の関わり

### 山下氏の現状と提案

- 2025年12月に神明宮での活動を休業(事実上の引退に近い)
- マネージャーと協議し、2つの提案を行った:
  - 阿佐谷ジャズストリート特別顧問/アドバイザー就任
  - 神明宮プログラムを「山下洋輔プロデュース企画」として継続

### 神明宮会場の特殊性

- 会場費用だけで約100万円(ピアノ搬入搬出20万、養生、照明音響)
- 著作権料が12万7千円(400名規模の場合)
- 総コスト約120万円以上
- 山下家が神明宮の総代であり、特別な繋がりがある
- 能舞台にジャッキを入れるなど、山下氏のために特別な改修を実施

## 今後の方向性

- 2-3年は山下氏プロデュースで継続
- その後、若手への世代交代を検討

## 聖友学園の新ホール

### 施設概要

- 2025年3月完成予定
- 収容人数:椅子のみ100名、机ありで75名程度

### 活用プラン

- オフィシャル会場ではなく、学生ジャズサークルなどの若手を中心に
- 料金:大人1,000円程度の低価格設定
- 子どもたち(施設の子ども、地域の子ども)が参加できる企画
- 土曜日開催を検討
- 有名どころではなく、2-3組の学生バンドを想定

### 関連提案

- おきやんちの孫、武田ゆうきさん(口笛世界一)の出演も検討

## 組織体制の見直し提案

### 現状の課題

- 事務局に業務が集中しすぎている
- マネジメント、制作、ボランティア管理、クレーム対応など全てが集約
- 持続可能な体制への移行が必要

### 新組織構造案

事務局機能を5つのセクションに分割:

1. **企画統括:** 全体設計、スケジュール管理、補助金・事務処理
  2. **運営部:** 会場責任者、ボランティア連絡、内部連絡、実行委員会セッティング
  3. **広報渉外部:** 地域との接点、店舗コミュニケーション、チラシ・ポスター配布、SNS運用
  4. **ブッキング:** 出演者選定、全体バランス調整(独立部署、専門性が必要)
  5. **会計:** 経理業務(独立部署)
- 企画統括でスケジュール管理、制作は別チームで進行

## バラエティ会場の課題

## 主な問題点

- 9月半ば～10月半ばの会場整備が非常に大変
- 最終的な印刷データ作成に苦労
- 小規模店舗ほど直前に出演者変更が発生
- 制作側が心情的に締切を厳密に設定できない

## 解決策の方向性

- 店舗とのコミュニケーション強化
- 明確な締切設定と周知
- 「お尻叩き係」の設置検討

## 実行委員会の運営改善

### 改善提案

- 1週間前までに議題・資料を事前共有
- 実行委員会を「決定事項の共有」から「実行の場」へ
- 当日の作業時間確保(Tシャツ仕分け、チラシ配布分担など)
- 年間スケジュールの可視化と共有
- 部門ごとの報告・相談の構造化

## ブッキング体制の重要性

### 課題認識

- 会場責任者が個別に頑張っている状態
- 神明宮(山下洋輔)の収益インパクトと世代交代の必要性
- 5-10年後の継続性を考慮した体制作りが必要
- プロの目利き力とバランス感覚が重要(アーツカウンシルの評価基準)

### 今後の方向性

- ブッキング体制を1年前から構築
- 公平性と納得感のあるライン設定
- 山下洋輔氏の歴史とストーリーを次世代に継承(若い世代にも理解できるストーリー作り)

## その他の重要事項

### 著作権料

- 2025年度:47万1,000円(去年より若干安くなった)
- 神明宮単独:12万7,000円(400名規模の場合)

### スケジュール関連

- 各会場の10月30、31日の承諾書を3月中に取得必須
- ハロウィンとの日程調整が必要(パールセンターなど)
- ミュージシャンへの早期文書連絡が重要

- 日程告知用ポスター(A4)を作成し、マンハッタンなどの会場に配布してはどうか

### 変えてはいけないルール

- 街おこしイベントであり興行ではない
- プロミュージシャンによる生演奏
- 大きなスポンサーを持たない

### ボランティア活用

- 経験豊富なボランティアからのスカウト検討
- 細分化した役割で定着率向上
- 早期から関わる仕組み作り

### ラズウェルさん・埴さん

- 今年も出演希望
- 缶バッジは継続、あさこの4コマ漫画は無くして記念イラストに変更検討

## 次回実行委員会

日程: 2025年4月10日(金)

### 主な議題予定:

- Tシャツデザイン募集の進捗報告
- 年間スケジュールの確定
- 今年のテーマ決定
- 組織体制の具体化

## アクションアイテム

- 各会場責任者:3月中に10月30、31日の会場承諾書を取得
- Tシャツデザイン募集を3月に開始
- 柴田:各部門のリーダー候補者に打診
- 高:山下洋輔事務所と神明宮プロデュース企画の詳細を詰める
- 4月10日の次回実行委員会までに年間スケジュールを作成
- 4月10日までに今年のテーマを決定
- 小林陽一、早見優など出演者とのスケジュール調整を文書で確定